

授業科目 職業関連作業療法学演習

【担当教員名】 貝淵正人	対象学年 3	対象学科 作業
	開講時期 後期	必修・選択 必修
	単位数 1	時間数 30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

職業関連活動に関する評価法や技法を修得する
社会の中の障害者の現状を把握し、作業療法の役割や具体的な方法について学ぶ

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 職業関連活動に関する評価に必要な情報と収集方法が述べられる
2. ICFを使用し就労支援への技法を検討できる
3. 標準化されている、職業関連の評価を施行できる
4. フィールドワークを通じて職務分析ができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	職業に関連する評価	1	
2	評価を読み取る視点とその活用	1	
3	職業準備	2	
4	支援計画	2	
5	職業興味検査の実施とその解釈	3	
6	GATB評価の実施とその解釈	3	
7	内田クレペリンの実施とその解釈	3	
8	MODAPTSの実施とその解釈	3	
9	職業レディネスチェックリストの実施とその解釈	3	
10	場面設定表	3	
11	シングルケース（ICF使用）にて就労支援の検討	2	
12	職務分析	4	
13	フィールドワークを通じて職務分析をおこなう	4	
14	グループ発表	4	

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞	
教科書 (必ず購入する書籍)	職業関連活動	早川宏子	協同医書出版	1999年	2600円
参考書	職業リハビリテーション入門 国際生活機能分類	菊池恵美子	協同医書出版 中央法規	2001年 2002年	3800円
その他の資料					

【評価方法】 レポート、発表、出席	【履修上の留意点】
----------------------	-----------